

## 佐竹びじょん



SATO BIJON

## 〔変貌する観光に秋田の心を!〕

海外からの多くの観光客が秋田にも足を運ぶようになり、仙北市角館町の武家屋敷通りなどでは、外国人観光客の方が日本人観光客を上回るような日も多いようです。

また、クルーズ観光は少し前までは限定的なものでしたが、大型船によるツアーが世界的ブームとなり、巨大なクルーズ船が秋田港などへ寄港することも多くなりました。

さらに乗船客は少数でも、お金を多く使ってくれる、いわゆるセレブを対象とした長期間ツアーによる寄港も増えてきます。

いずれにしても、日本人も含め数百から数千人

のお客さまが一挙に降船するので、降船時の受け入れ態勢や2次交通手段、食事や買い物先の確保など広範な準備が必要で、県や市町村、観光団体では受け入れ態勢の整備を行いながら、関係者汗だくで対応しています。

国際チャーター便の増発もあり、これまで特定の観光地を中心であった外国人観光客の姿を、一般的に観光地という認識のない地域など、県内あちこちで見受けられるようになります。

外国人には言葉は通じなくとも、日本人も含め観光客の姿を見たら、笑顔で「こんにちは」と歓迎の言葉をかければ、さらに秋田の良さを国内外に広めてくれることでしょう。

SATO BIJON